

平成24年度事業計画書

最近の畜産情勢は、配合飼料価格の高止まりが続いていて、さらに原油価格の高騰が追い打ちをかけ、生産費の増加が懸念される。また、TPP交渉への参加に向けたアメリカとの事前協議の進展や、担い手不足による先行き不安など、畜産全般において非常に厳しい状況である。

また、この数年来、海外悪性伝染病発生への懸念から、畜産農家は継続的な予防対策と衛生管理の徹底が強く求められ、さらに、国際化時代の進展とともに、消費者の畜産物への安全・安心についての要請が強くなっている。

当協会ではこれらに対応するため、畜産経営における各種補助事業や受託事業を積極的に取り組み、畜産経営者等への支援や家畜の衛生指導、家畜の改良や能力検定、肉用牛や養豚における価格補てん等を多岐にわたって実施し、本県畜産の発展に鋭意努力しているところである。

平成24年度は石川県、(独)農畜産業振興機構、地方競馬全国協会、(社)中央畜産会、(社)全国肉用牛振興基金協会、(社)家畜改良事業団等の助成を得て、生産から消費に至る各種事業を幅広く実施し、県下の畜産基盤の安定と畜産振興に資する。

記

- | | |
|-----------|-----|
| 1．経営指導事業 | 8事業 |
| 2．家畜衛生事業 | 7事業 |
| 3．家畜改良事業 | 4事業 |
| 4．価格対策事業 | 5事業 |
| 5．その他畜産活動 | |

石川県養鶏協会、石川県養豚協会、石川県肉用牛協会、石川県馬事畜産振興協議会、石川県家畜人工授精師会、(公益社団)全国和牛登録協会石川県支部の事務受託